

令和7年度 第1回 京田辺市立図書館協議会 会議要旨

1 開会

山岡教育長より、7年度、8年度の図書館協議会委員5名に委嘱状を交付。

2 教育長あいさつ

3 委員自己紹介

4 会長・副会長選出

会長に原田隆史氏、副会長に島谷千織氏を選出

5 会長あいさつ

6 議事

(1) 令和7年度の利用状況について

(事務局)

図書館日誌より、令和7年度当初校長・園長会議に館長が出席。その中で、学校の図書館見学の受入を再開していることを書面にて案内を行ったところ、昨年度は2校であったが、6校より申込みがあった。

令和7年度の5月までの利用状況について。移動図書館を除く全ての館で微増となっている。要因としては、開館日数が昨年度より1日多いことと、中部分室においては、京田辺市学校給食センターの駐車場が使用できるようになり、車での来室がしやすくなつたためと考えられる。

(委員)

昨年度の利用が3%の減少ということで、全国的にも同じ状況ではある。原因を追及するために、資料費、購入冊数も併せて、数年単位でグラフ化し比較するなど対策が必要と思う。

(2) 令和7年度の図書館事業計画について

(事務局)

昨年度開催した書庫公開 Day の申込方法を、従来の往復葉書に加え LoGo フォームからも受け付けたところ、半数以上の方が LoGo フォームより申込

をされた。それらを踏まえ、今年度より、各講座等の申込方法を LoGo フォームからもできるように変更した。

(委員)

さまざまなサービスを行っているが、参加者の意見はどうか。

(事務局)

講座に関して、文化講座を昨年度と同じ内容で予定している。若い方から年配の方まで参加があり、自分で作ることができるのが嬉しいという感想もあった。映画会については、年配の参加者が多く、昔の映画を望む声が多い。図書館としては若い方も参加していただきたいので、年齢を下げた内容を企画することもあるが、なかなか若い方の参加が少ない。映像ブースで中高生の利用が増えているため、映画会の案内を併せて行えればと思う。

(委員)

小学校の図書室でも読書週間でおすすめの本の紹介をすることがある。学校図書館と連携して何かしてもよいと思う。

(3) 京田辺市立図書館サービスアクションプラン（素案）について

(事務局)

京田辺市立図書館サービスアクションプランの説明。

当初は蔵書計画の作成を予定していたが、協議会内で、図書館の基本的な方針を含めたものを作成するほうがいいのではないかという意見があり、サービスアクションプランとして作成することとした。令和7年度末に完成させる。

(委員)

基本計画がきちんと書かれていないとアクションに繋がらないので、より詳細に書き込んでいく必要がある。

(委員)

図書館サービスを考える上で、図書館を利用するとどんなことができるのか、どんないいことがあるのか響くことが書かれていない。さまざまなことをしているのにもったいない。

(4) その他

新図書館をみんなで考えるワークショップの報告

(事務局)

5月18日に開かれたワークショップに、当協議会委員3名が参加された。感想をお願いしたい。

(委員)

新しい図書館に望むことについて、例えば静かにしたい人とグループで話がしたい人が共存できる図書館。開館時間の延長も意見としてあった。

(委員)

最初に、他市町村の図書館の紹介があったので、イメージしやすくより良い話し合いができた。

次回開催予定 令和7年8月27日（水）午後3時30分～ 集会室